

答え合わせ・解説

問1	答え 1 風向線	風向線は、円形の天気記号から伸びる棒として描かれます。この棒が伸びている方向から風が吹いてくることを意味しており、風力などの他の情報と組み合わせて記載されます。
問2	答え 3 雷雨	この強制的な上昇により空気が激しく対流し、背の高い積乱雲が急速に発達します。これにより狭い範囲に短時間で激しい雨が降り、雷を伴う雷雨が発生します。
問3	答え 4 飽和水蒸気量	飽和水蒸気量とは、ある温度の空気1立方メートル中に含まれることができる最大の水蒸気の質量のことを指します。気温が高くなるとこの限界量は指数関数的に増加し、逆に気温が下がると減少します。そのため、湿った空気が冷やされると、その限界を超えた分が水滴となって現れます。
問4	答え 4 乱層雲	このとき、前線の前方の広い範囲にわたって、層状の雲が厚く広がります。その代表的なものが乱層雲であり、しとしとと降り続く雨が特徴です。
問5	答え 2 梅雨前線	この二つの空気がぶつかり合い、どちらも押し返すことができない状態になると、前線は動けずその場に居座ります。これを梅雨前線と呼び、湿った空気が供給されるため、長期間にわたり雨が降り続くこととなります。
問6	答え 4 風杯型風速計	風杯型風速計は、風を受けるための複数のカップが軸の周りに配置されています。風が吹くとカップが回転し、その回転速度から風速を算出する仕組みです。構造が比較的単純で、高い信頼性を持っています。
問7	答え 2 上昇気流	空気が集まってくると、行き場を失った空気が上方へ向かって動きます。これを上昇気流といいます。この気流によって運ばれた水蒸気が上空で冷やされ、雲が形成されます。
問8	答え 4 四季	この風の流れは、太陽の高度の変化に伴って季節ごとに南北へ位置を大きく変えます。この移動によって、日本付近の気圧配置や天候が支配され、春・夏・秋・冬といったはっきりとした季節の変化が生まれます。
問9	答え 3 等圧線	天気図上に引かれる線で、気圧の値が等しい場所を結ぶことで高気圧や低気圧の中心位置、勢力を把握します。4ヘクトパスカルごとに描かれるのが一般的で、線同士の間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示しています。
問10	答え 1 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和状態に達し、水滴へと変化する温度です。気温が露点まで下がると、目に見える水滴が発生し、雲や霧が生じる原因となります。この温度は空気中の水蒸気の量に依存するため、湿度の計算においても重要な指標となります。
問11	答え 3 露点	露点は、空気中の水蒸気が限界に達して水滴に変化し始める温度を指します。気温が下がって露点に達すると、空気は飽和状態となり、余分な水蒸気が凝結して水滴として現れます。
問12	答え 2 低下	寒冷前線が通過すると、暖かい空気から急激に冷たい空気が流れ込む状態になります。その結果、地上の気温は短時間で下がり、天候も大きく変化します。
問13	答え 4 熱膨張	温度が上がると、気体分子の運動エネルギーが増大し、分子同士が激しく衝突し合います。その結果、分子間の距離が広がって全体の体積が大きくなります。この現象を物理学的に熱膨張と呼びます。
問14	答え 2 北西	この大陸上の高気圧から、気圧の低い太平洋側へ向かって北西の季節風が吹きます。この冷たく乾いた風が日本海を通る際、海から水蒸気を吸収して雲を発生させます。これが日本海側の山地にぶつかり、大雪をもたらす原因となります。
問15	答え 1 大気圧	大気圧は、地表付近の空気の重さによって生じる圧力です。単位にはヘクトパスカル (hPa) が使われ、高度が高くなるほど空気の層が薄くなるため、気圧は低くなります。
問16	答え 2 積乱雲	積乱雲は垂直方向に発達する雲で、入道雲とも呼ばれます。強い上昇気流を伴い、発達すると激しい雷雨や雹 (ひょう) を降らせるほか、突風を伴うこともあります。夏場に特によく見られる雲の種類です。

問1 日本の南側に位置し、暑い夏をもたらす、温かくて湿った空気の塊を何という？

1. シベリア気団 2. オホーツク海気団 3. 揚子江気団 4. 小笠原気団

問2 暖かい空気が冷たい空気の上に緩やかに乗り上げることでできる境界面を何という？

1. 停滞前線 2. 閉塞前線 3. 温暖前線 4. 寒冷前線

問3 空気を冷やしていったときに、空気中の水蒸気が凝結して水滴に変わり始める温度を何という？

1. 沸点 2. 露点 3. 融点 4. 氷点

問4 上空を吹く風が季節によって南北に移動することで、日本に季節ごとの変化をもたらす要因となっているものは何？

1. 乾燥帯 2. 熱帯 3. 冷帯 4. 四季

問5 屋外で空気が流れてくる向きを観測するために、風を受けて回転し、その方向を示す装置を何という？

1. 風速計 2. 風向計 3. 湿度計 4. 雨量計

問6 前線が通過した際に、それまでの暖かい空気から冷たい空気に入れ替わることで起こる現象を何という？

1. 安定 2. 低下 3. 停滞 4. 上昇

問7 日本では冬に、大陸から海洋に向かって吹き、日本海側に雪を降らせる季節風を、方位を用いて何という？

1. 南東 2. 北西 3. 北東 4. 南西

問8 空気が1立方メートルあたりに含むことができる最大の水分量を何という？

1. 露点 2. 気温 3. 湿度 4. 飽和水蒸気量

問9 上空に強い冷たい空気が入り込むことで、大気の状態が不安定になり発生しやすくなる、背の高い雲を何という？

1. 層雲 2. 積乱雲 3. 巻雲 4. 積雲

問10 勢力の等しい寒気団と暖気団がぶつかり、動きが遅くなることで日本付近に停滞する前線を何という？

1. 寒冷前線 2. 梅雨前線 3. 閉塞前線 4. 温暖前線

問11 気体が熱せられて温度が上がったとき、分子の運動が激しくなり物質全体の体積が増加する現象を何という？

1. 断熱膨張 2. 収縮 3. 凝結 4. 熱膨張

問12 強い上昇気流によって水蒸気が急激に冷やされ、垂直方向に発達する雲を何という？

1. 積乱雲 2. 高積雲 3. 層雲 4. 巻雲

問13 天気記号において、風の強さを表すために棒の先につけられる羽の数を何という？

1. 風向 2. 風力 3. 雲量 4. 気温

問14 空全体を覆う雲の割合のことを何という？

1. 風力 2. 風向 3. 雲量 4. 気圧

問15 地表が温められて空気が膨らみ、密度が下がって周囲より軽くなることで上空へ向かって移動する空気の流れを何という？

1. 断熱膨張 2. 熱膨張 3. 下降気流 4. 上昇気流

問16 天気図において、気圧の数値が等しい地点をなめらかに結んだ曲線を何という？

1. 等温線 2. 等圧線 3. 等雨量線 4. 等高度線

答え合わせ・解説

問1	答え 4 小笠原気団	小笠原気団は北西太平洋の熱帯・亜熱帯地域で形成されるため、性質は温かく、かつ水分を多く含んでいます。この気団が勢力を強めて日本列島を覆うと、夏特有の蒸し暑い天候となり、太平洋高気圧として日本の夏を支配します。
問2	答え 3 温暖前線	温暖前線が近づくと、広い範囲に薄い雲が広がり、次第に雨が降り始めます。寒冷前線と異なり、傾きが緩やかなため、通過する際は穏やかな雨が長時間続く傾向があります。通過後は暖かい空気に覆われるため、気温が上がります。
問3	答え 2 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和し、凝結し始める温度のことです。露点に達したとき、空気中の湿度は100%となります。この数値を測定することで、その空気がどれくらい乾燥しているか、あるいは飽和に近い状態にあるかを判断することができます。
問4	答え 4 四季	この風の流れは、太陽の高度の変化に伴って季節ごとに南北へ位置を大きく変えます。この移動によって、日本付近の気圧配置や天候が支配され、春・夏・秋・冬といったはっきりとした季節の変化が生まれます。
問5	答え 2 風向計	風向計は、風の力を受けて回転する羽根や矢印を備えた装置です。常に風が流れてくる方向を指し示すよう設計されており、これにより正確な方位を特定できます。
問6	答え 2 低下	寒冷前線が通過すると、暖かい空気から急激に冷たい空気が流れ込む状態になります。その結果、地上の気温は短時間で下がり、天候も大きく変化します。
問7	答え 2 北西	この大陸上の高気圧から、気圧の低い太平洋側へ向かって北西の季節風が吹きます。この冷たく乾いた風が日本海を通る際、海から水蒸気を吸収して雲を発生させます。これが日本海側の山地にぶつかり、大雪をもたらす原因となります。
問8	答え 4 飽和水蒸気量	飽和水蒸気量は、1立方メートルの空気中に含むことができる水蒸気の最大量です。気温が高くなるほど空気が含むことができる限界量も大きくなる性質があります。
問9	答え 2 積乱雲	積乱雲は垂直方向に発達する雲で、入道雲とも呼ばれます。強い上昇気流を伴い、発達すると激しい雷雨や雹（ひょう）を降らせるほか、突風を伴うこともあります。夏場に特によく見られる雲の種類です。
問10	答え 2 梅雨前線	この二つの空気がぶつかり合い、どちらも押し返すことができない状態になると、前線は動けずその場に居座ります。これを梅雨前線と呼び、湿った空気が供給されるため、長期間にわたり雨が降り続くこととなります。
問11	答え 4 熱膨張	温度が上がると、気体分子の運動エネルギーが増大し、分子同士が激しく衝突し合います。その結果、分子間の距離が広がって全体の体積が大きくなります。この現象を物理学的に熱膨張と呼びます。
問12	答え 1 積乱雲	積乱雲は、強い上昇気流により水蒸気が上空高く運ばれ、急激に冷やされることで形成されます。塔のように垂直に大きく発達するのが特徴で、激しい雨や落雷、突風を伴うことが多いです。いわゆる「入道雲」や「雷雲」として知られています。
問13	答え 2 風力	風力は、風の強さを0から12までの13段階で区分したものです。天気図上に描かれる記号の棒の部分に付けられた羽（線）の数で表現され、羽の数が多いほど風が強いことを意味します。これにより、広範囲の風の強さを一目で把握することが可能になります。
問14	答え 3 雲量	雲量は、空全体を10としたときに、雲がどの程度覆っているかを0から10の11段階で表します。雲が全くない状態を「快晴」、雲が少しあっても全体に対して1以下の割合であれば「快晴」、逆に空をほぼ雲が覆っている場合は「曇り」と判断するなど、天気予報の基準になります。
問15	答え 4 上昇気流	密度が小さくなった空気は、周囲の冷たい空気よりも軽くなるため、浮力を受けて上空へと昇っていきます。これを上昇気流と呼びます。この気流は雲を発生させる主要な原因となります。
問16	答え 2 等圧線	気圧の同じ地点を結んだ曲線を等圧線と呼びます。通常は4hPaごとにひかれ、この間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示します。

問1 低気圧の中心付近で見られる、周囲よりも気圧が低いために空気が上方へ向かって移動する現象を何という？

1. 収束気流 2. 上昇気流 3. 断熱昇温 4. 下降気流

問2 天気記号において、風の強さを表すために棒の先につけられる羽の数を何という？

1. 風向 2. 風力 3. 雲量 4. 気温

問3 強い上昇気流によって水蒸気が急激に冷やされ、垂直方向に発達する雲を何という？

1. 積乱雲 2. 高積雲 3. 層雲 4. 巻雲

問4 寒気が勢力を強めて進み、暖かい空気の下に潜り込むときに形成される前線を何という？

1. 寒冷前線 2. 停滞前線 3. 温暖前線 4. 閉塞前線

問5 空気を冷やしていったときに、空気中の水蒸気が凝結して水滴に変わり始める温度を何という？

1. 沸点 2. 露点 3. 融点 4. 氷点

問6 前線が通過した際に、それまでの暖かい空気から冷たい空気に入れ替わることで起こる現象を何という？

1. 安定 2. 低下 3. 停滞 4. 上昇

問7 天気図において、気圧の値が等しい地点をなめらかに結んだ曲線を何という？

1. 等深線 2. 等高線 3. 等圧線 4. 等温線

問8 天気図において、どの方向から風が吹いているかを矢印の棒のような記号で示したものを何という？

1. 風向線 2. 等雨量線 3. 等圧線 4. 等温線

問9 寒冷前線の通過時に、積乱雲が発達したことで発生する激しい雨と雷を伴う現象を何という？

1. しとしと雨 2. 晴天 3. 雷雨 4. 霧雨

問10 空気中の水蒸気が冷やされて、凝結し始める時の気温のことを何という？

1. 露点 2. 気温 3. 凝結 4. 湿度

問11 勢力の等しい寒気団と暖気団がぶつかり、動きが遅くなることで日本付近に停滞する前線を何という？

1. 寒冷前線 2. 梅雨前線 3. 閉塞前線 4. 温暖前線

問12 屋外で空気が流れてくる向きを観測するために、風を受けて回転し、その方向を示す装置を何という？

1. 風速計 2. 風向計 3. 湿度計 4. 雨量計

問13 日本では冬に、大陸から海洋に向かって吹き、日本海側に雪を降らせる季節風を、方位を用いて何という？

1. 南東 2. 北西 3. 北東 4. 南西

問14 高気圧の中心部で、周囲よりも気圧が高いために地面の方向へ向かって生じる空気の動きを何という？

1. 下降気流 2. 上昇気流 3. 収束気流 4. 断熱膨張

問15 上空を吹く風が季節によって南北に移動することで、日本に季節ごとの変化をもたらす要因となっているものは何？

1. 乾燥帯 2. 熱帯 3. 冷帯 4. 四季

問16 天気図において、気圧の数値が等しい地点をなめらかに結んだ曲線を何という？

1. 等温線 2. 等圧線 3. 等雨量線 4. 等高度線

答え合わせ・解説

問1	答え 2 上昇気流	空気が集まってくると、行き場を失った空気が上方へ向かって動きます。これを上昇気流といいます。この気流によって運ばれた水蒸気が上空で冷やされ、雲が形成されます。
問2	答え 2 風力	風力は、風の強さを0から12までの13段階で区分したものです。天気図上に描かれる記号の棒の部分に付けられた羽（線）の数で表現され、羽の数が多いほど風が強いことを意味します。これにより、広範囲の風の強さを一目で把握することが可能になります。
問3	答え 1 積乱雲	積乱雲は、強い上昇気流により水蒸気が上空高く運ばれ、急激に冷やされることで形成されます。塔のように垂直に大きく発達するのが特徴で、激しい雨や落雷、突風を伴うことが多いです。いわゆる「入道雲」や「雷雲」として知られています。
問4	答え 1 寒冷前線	寒冷前線が通過する際には、暖気が急激に押し上げられて発達した積乱雲が発生しやすくなります。そのため、短時間に強い雨や突風を伴う荒れた天気になりやすく、通過後は気温が急激に下がるのが特徴です。
問5	答え 2 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和し、凝結し始める温度のことです。露点に達したとき、空気中の湿度は100%となります。この数値を測定することで、その空気がどれくらい乾燥しているか、あるいは飽和に近い状態にあるかを判断することができます。
問6	答え 2 低下	寒冷前線が通過すると、暖かい空気から急激に冷たい空気が流れ込む状態になります。その結果、地上の気温は短時間で下がり、天候も大きく変化します。
問7	答え 3 等圧線	天気図上に引かれる線で、気圧の値が等しい場所を結ぶことで高気圧や低気圧の中心位置、勢力を把握します。4ヘクトパスカルごとに描かれるのが一般的で、線同士の間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示しています。
問8	答え 1 風向線	風向線は、円形の天気記号から伸びる棒として描かれます。この棒が伸びている方向から風が吹いてくることを意味しており、風力などの他の情報と組み合わせて記載されます。
問9	答え 3 雷雨	この強制的な上昇により空気が激しく対流し、背の高い積乱雲が急速に発達します。これにより狭い範囲に短時間で激しい雨が降り、雷を伴う雷雨が発生します。
問10	答え 1 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和状態に達し、水滴へと変化する温度です。気温が露点まで下がると、目に見える水滴が発生し、雲や霧が生じる原因となります。この温度は空気中の水蒸気の量に依存するため、湿度の計算においても重要な指標となります。
問11	答え 2 梅雨前線	この二つの空気がぶつかり合い、どちらも押し返すことができない状態になると、前線は動けずその場に居座ります。これを梅雨前線と呼び、湿った空気が供給されるため、長期間にわたり雨が降り続くこととなります。
問12	答え 2 風向計	風向計は、風の力を受けて回転する羽根や矢印を備えた装置です。常に風が流れてくる方向を指し示すよう設計されており、これにより正確な方位を特定できます。
問13	答え 2 北西	この大陸上の高気圧から、気圧の低い太平洋側へ向かって北西の季節風が吹きます。この冷たく乾いた風が日本海を通る際、海から水蒸気を吸収して雲を発生させます。これが日本海側の山地にぶつかり、大雪をもたらす原因となります。
問14	答え 1 下降気流	この中心部では、上空から空気が地面向かって沈み込んでくる下降気流が発生しています。空気が沈むことで圧縮され、温度が上昇するため、雲が消えやすくなるのが特徴です。
問15	答え 4 四季	この風の流れは、太陽の高度の変化に伴って季節ごとに南北へ位置を大きく変えます。この移動によって、日本付近の気圧配置や天候が支配され、春・夏・秋・冬といったはっきりとした季節の変化が生まれます。
問16	答え 2 等圧線	気圧の同じ地点を結んだ曲線を等圧線と呼びます。通常は4hPaごとにひかれ、この間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示します。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 露点	露点は、空気中の水蒸気が限界に達して水滴に変化し始める温度を指します。気温が下がって露点に達すると、空気は飽和状態となり、余分な水蒸気が凝結して水滴として現れます。
問2	答え 1 寒冷前線	寒冷前線が通過する際には、暖気が急激に押し上げられて発達した積乱雲が発生しやすくなります。そのため、短時間に強い雨や突風を伴う荒れた天気になりやすく、通過後は気温が急激に下がるのが特徴です。
問3	答え 3 雷雨	この強制的な上昇により空気が激しく対流し、背の高い積乱雲が急速に発達します。これにより狭い範囲に短時間で激しい雨が降り、雷を伴う雷雨が発生します。
問4	答え 4 等圧線	等圧線は、気圧が同じ値を示す地点をつないだ線のことです。この線が混み合っている場所は気圧の変化が急激であることを示し、風が強く吹く目安となります。線同士の間隔や配置を見ることで、高気圧や低気圧の勢力を判断することができます。
問5	答え 1 風向線	風向線は、円形の天気記号から伸びる棒として描かれます。この棒が伸びている方向から風が吹いてくることを意味しており、風力などの他の情報と組み合わせて記載されます。
問6	答え 2 上昇気流	空気が集まってくると、行き場を失った空気が上方へ向かって動きます。これを上昇気流といいます。この気流によって運ばれた水蒸気が上空で冷やされ、雲が形成されます。
問7	答え 2 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和し、凝結し始める温度のことです。露点に達したとき、空気中の湿度は100%となります。この数値を測定することで、その空気がどれくらい乾燥しているか、あるいは飽和に近い状態にあるかを判断することができます。
問8	答え 3 等圧線	天気図上に引かれる線で、気圧の値が等しい場所を結ぶことで高気圧や低気圧の中心位置、勢力を把握します。4ヘクトパスカルごとに描かれるのが一般的で、線同士の間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示しています。
問9	答え 2 風向計	風向計は、風の力を受けて回転する羽根や矢印を備えた装置です。常に風が流れてくる方角を指し示すよう設計されており、これにより正確な方位を特定できます。
問10	答え 1 ヘクトパスカル	ヘクトパスカルは、SI単位系（国際単位系）に基づいた圧力の単位です。1ヘクトパスカルは、1平方メートルの面積に100ニュートンの力が加わるときの圧力と定義されています。気象庁などの観測機関では、地上の標準的な気圧を約1013ヘクトパスカルとして基準にしています。
問11	答え 2 気圧傾度力	気圧傾度力は、気圧の勾配（傾き）に比例して働く力です。気圧の高い地点から低い地点へ向かって空気を移動させる根本的な原動力となり、これが風を発生させます。
問12	答え 1 西高東低	西高東低の気圧配置は、日本の西側にあるシベリア高気圧が強く、東側に低気圧がある状態です。この配置により、日本には北西から冷たい季節風が強く吹き込みます。これにより日本海側では雪が多く降り、太平洋側では晴れて空気が乾燥するという特徴的な気候が生まれます。
問13	答え 3 雲量	雲量は、空全体を10としたときに、雲がどの程度覆っているかを0から10の11段階で表します。雲が全くない状態を「快晴」、雲が少しあっても全体に対して1以下の割合であれば「快晴」、逆に空をほぼ雲が覆っている場合は「曇り」と判断するなど、天気予報の基準になります。
問14	答え 3 温暖前線	温暖前線が近づくと、広い範囲に薄い雲が広がり、次第に雨が降り始めます。寒冷前線と異なり、傾きが緩やかなため、通過する際は穏やかな雨が長時間続く傾向があります。通過後は暖かい空気に覆われるため、気温が上がります。
問15	答え 2 梅雨前線	この二つの空気がぶつかり合い、どちらも押し返すことができない状態になると、前線は動けずその場に居座ります。これを梅雨前線と呼び、湿った空気が供給されるため、長期間にわたり雨が降り続くこととなります。
問16	答え 4 小笠原気団	小笠原気団は北西太平洋の熱帯・亜熱帯地域で形成されるため、性質は温かく、かつ水分を多く含んでいます。この気団が勢力を強めて日本列島を覆うと、夏特有の蒸し暑い天候となり、太平洋高気圧として日本の夏を支配します。

問1 空全体を覆う雲の割合のことを何という？

1. 風力 2. 風向 3. 雲量 4. 気圧

問2 天気図において、気圧の数値が等しい地点をなめらかに結んだ曲線を何という？

1. 等温線 2. 等圧線 3. 等雨量線 4. 等高度線

問3 日本付近で、西側に高気圧、東側に低気圧がある気圧配置を何という？

1. 西高東低 2. 北高南低 3. 東高西低 4. 南高北低

問4 空気が上空に達して気圧が下がる際、体積が大きくなりながら周囲から熱を奪わず温度が下がる現象を何という？

1. 収縮 2. 凝結 3. 熱膨張 4. 断熱膨張

問5 強い上昇気流によって水蒸気が急激に冷やされ、垂直方向に発達する雲を何という？

1. 積乱雲 2. 高積雲 3. 層雲 4. 巻雲

問6 一般的な天気図で、等圧線を描く際の基準となる気圧値はいくつ？

1. 1008hPa 2. 1012hPa 3. 1000hPa 4. 1004hPa

問7 天気図において、気圧が同じ地点を結んだ曲線を何という？

1. 等高線 2. 等雨量線 3. 等温線 4. 等圧線

問8 空気が1立方メートルあたりに含むことができる最大の水分量を何という？

1. 露点 2. 気温 3. 湿度 4. 飽和水蒸気量

問9 高気圧の中心部で、周囲よりも気圧が高いために地面の方向へ向かって生じる空気の動きを何という？

1. 下降気流 2. 上昇気流 3. 収束気流 4. 断熱膨張

問10 地球を取り巻く空気の重さによって、地表が押し付けられる力を何という？

1. 大気圧 2. 湿度 3. 気温 4. 降水量

問11 空気中の水蒸気が冷やされて、凝結し始める時の気温のことを何という？

1. 露点 2. 気温 3. 凝結 4. 湿度

問12 気体が熱せられて温度が上がったとき、分子の運動が激しくなり物質全体の体積が増加する現象を何という？

1. 断熱膨張 2. 収縮 3. 凝結 4. 熱膨張

問13 空気中に含まれる水蒸気の限界量が、気温の上昇とともに大きくなる性質を何という？

1. 絶対湿度 2. 露点温度 3. 相対湿度 4. 飽和水蒸気量

問14 天気記号において、風の強さを表すために棒の先につけられる羽の数を何という？

1. 風向 2. 風力 3. 雲量 4. 気温

問15 空気を冷やしていったときに、空気中の水蒸気が凝結して水滴に変わり始める温度を何という？

1. 沸点 2. 露点 3. 融点 4. 氷点

問16 地表付近の気圧の差によって発生し、気圧の高い方から低い方へと空気を押し流す力を何という？

1. 遠心力 2. 気圧傾度力 3. コリオリの力 4. 摩擦力

答え合わせ・解説

問1	答え 3 雲量	雲量は、空全体を10としたときに、雲がどの程度覆っているかを0から10の11段階で表します。雲が全くない状態を「快晴」、雲が少しあっても全体に対して1以下の割合であれば「快晴」、逆に空をほぼ雲が覆っている場合は「曇り」と判断するなど、天気予報の基準になります。
問2	答え 2 等圧線	気圧の同じ地点を結んだ曲線を等圧線と呼びます。通常は4hPaごとにひかれ、この間隔が狭いほど気圧の傾きが大きく、強い風が吹くことを示します。
問3	答え 1 西高東低	西高東低の気圧配置は、日本の西側にあるシベリア高気圧が強く、東側に低気圧がある状態です。この配置により、日本には北西から冷たい季節風が強く吹き込みます。これにより日本海側では雪が多く降り、太平洋側では晴れて空気が乾燥するという特徴的な気候が生まれます。
問4	答え 4 断熱膨張	外部から熱を供給されない環境下で空気が膨張することを断熱膨張と呼びます。このとき、空気が膨張するために必要なエネルギーを自身の内側から消費するため、その結果として温度が低下します。
問5	答え 1 積乱雲	積乱雲は、強い上昇気流により水蒸気が上空高く運ばれ、急激に冷やされることで形成されます。塔のように垂直に大きく発達するのが特徴で、激しい雨や落雷、突風を伴うことが多いです。いわゆる「入道雲」や「雷雲」として知られています。
問6	答え 3 1000hPa	天気図では通常1000hPaを基準として、そこから4hPaずつの間隔で等圧線が引かれます。この数値は海面更正気圧といって、標高の影響を取り除き、海面の高さまで換算した値を用いています。
問7	答え 4 等圧線	等圧線は、気圧が同じ値を示す地点をつないだ線のことです。この線が混み合っている場所は気圧の変化が急激であることを示し、風が強く吹く目安となります。線同士の間隔や配置を見ることで、高気圧や低気圧の勢力を判断することができます。
問8	答え 4 飽和水蒸気量	飽和水蒸気量は、1立方メートルの空気中に含むことができる水蒸気の最大量です。気温が高くなるほど空気が含むことができる限界量も大きくなる性質があります。
問9	答え 1 下降気流	この中心部では、上空から空気が地面向かって沈み込んでくる下降気流が発生しています。空気が沈むことで圧縮され、温度が上昇するため、雲が消えやすくなるのが特徴です。
問10	答え 1 大気圧	大気圧は、地表付近の空気の重さによって生じる圧力です。単位にはヘクトパスカル (hPa) が使われ、高度が高くなるほど空気の層が薄くなるため、気圧は低くなります。
問11	答え 1 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和状態に達し、水滴へと変化する温度です。気温が露点まで下がると、目に見える水滴が発生し、雲や霧が生じる原因となります。この温度は空気中の水蒸気の量に依存するため、湿度の計算においても重要な指標となります。
問12	答え 4 熱膨張	温度が上がると、気体分子の運動エネルギーが増大し、分子同士が激しく衝突し合います。その結果、分子間の距離が広がって全体の体積が大きくなります。この現象を物理学的に熱膨張と呼びます。
問13	答え 4 飽和水蒸気量	飽和水蒸気量とは、ある温度の空気1立方メートル中に含まれることができる最大の水蒸気の質量のことを指します。気温が高くなるとこの限界量は指数関数的に増加し、逆に気温が下がると減少します。そのため、湿った空気が冷やされると、その限界を超えた分が水滴となって現れます。
問14	答え 2 風力	風力は、風の強さを0から12までの13段階で区分したものです。天気図上に描かれる記号の棒の部分に付けられた羽（線）の数で表現され、羽の数が多いほど風が強いことを意味します。これにより、広範囲の風の強さを一目で把握することが可能になります。
問15	答え 2 露点	露点は、空気中の水蒸気が飽和し、凝結し始める温度のことです。露点に達したとき、空気中の湿度は100%となります。この数値を測定することで、その空気がどれくらい乾燥しているか、あるいは飽和に近い状態にあるかを判断することができます。
問16	答え 2 気圧傾度力	気圧傾度力は、気圧の勾配（傾き）に比例して働く力です。気圧の高い地点から低い地点へ向かって空気を移動させる根本的な原動力となり、これが風を発生させます。